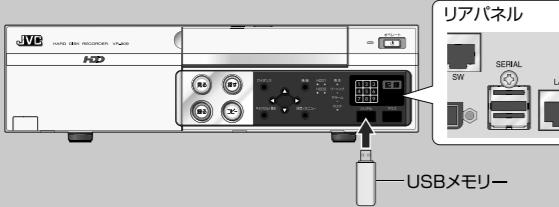


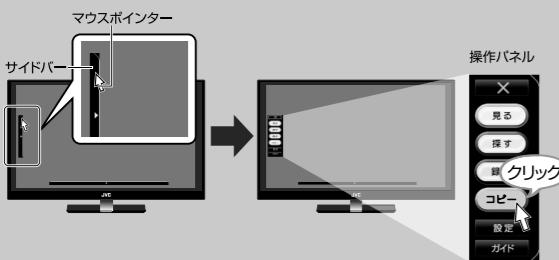
コピー（エクスポート）

■記録画像をUSBメモリーにコピーする

- 記録画像を再生し、コピーしたい場所で一時停止する
- 前面の【シリアル】端子または背面の【SERIAL】端子にUSBメモリーを接続する



- 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、【コピー】をクリックする



- コピー選択画面が表示されます。
- フロントボタンの【コピー】ボタンを押しても表示します。

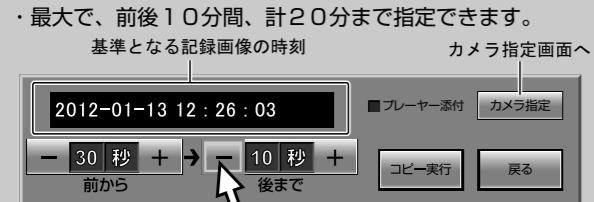
- 【クリックコピー】をクリックする

- クリックコピー時間指定画面が表示されます。



- コピーする時間を設定する

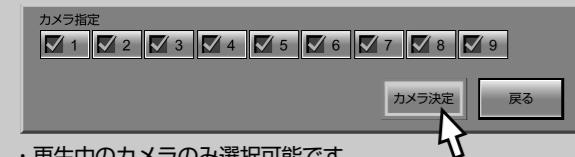
- 【前から】および【後まで】の【-】/【+】をクリックして、設定します。
- 最大で、前後10分間、計20分まで指定できます。



- 【カメラ指定】をクリックすると、カメラ選択画面が表示されます。
- 再生中のカメラをすべてコピーするときは、手順8に進みます。
- プレイヤーを同時にコピーするときは、手順7に進みます。

- 記録画像をコピーするカメラを選ぶ

- 再生中のカメラにチェックが入っているので、コピーを実行しないカメラのチェックをはずしてから、【カメラ決定】をクリックします。



- 再生中のカメラのみ選択可能です。

- コピーするデータにプレーヤーソフトウェア（HDR Player）を添付する

・HDR Playerをデータに添付する場合、【プレーヤー添付】にチェックを入れます。



- 【コピー実行】をクリックする

- USBメモリーの書き込み方法を指定する

- コピーを開始するときは、【消去】、【追記】のどちらかをクリックします。
- メッセージ画面の【X】をクリックし、クリックコピー実行前の画面に戻ります。

- 【コピーが終了しました。】と表示されたのを確認し、USBメモリーを抜く

■ USBメモリーにコピーした記録画像をパソコンで見る

- VR-809の記録画像をエクスポート時に、プレイヤーを添付したUSBメモリーをパソコンに挿入し、USBメモリーの【HDR-Player】フォルダーをひらく

- [HDR-Player.exe]をダブルクリックする

- HDR Playerが立ち上がります。



① 再生画像表示部

再生画像が表示されます。再生画像を拡大したい場合、拡大再生ウィンドウ切換ボタン③をクリックします。

② キャプチャ・印刷ボタン

再生中にクリックして、再生画像の静止画をキャプチャまたは印刷が指定できます。

③ 拡大再生ウィンドウ切換ボタン

再生画像を拡大して見たい場合にクリックします。

④ 記録画像フォルダー選択部

【参照】をクリックし、光ディスクまたはUSBメモリーの中の再生したいフォルダーを選択します。

⑤ ダイレクト日時再生

【カメラ】、【再生日時】を指定して【再生】をクリックすると、指定した日時の画像が表示されます。

⑥ 画像ファイル選択部

再生したい画像ファイルを選択します。

⑦ 再生ボタン

選択した画像ファイルを再生します。

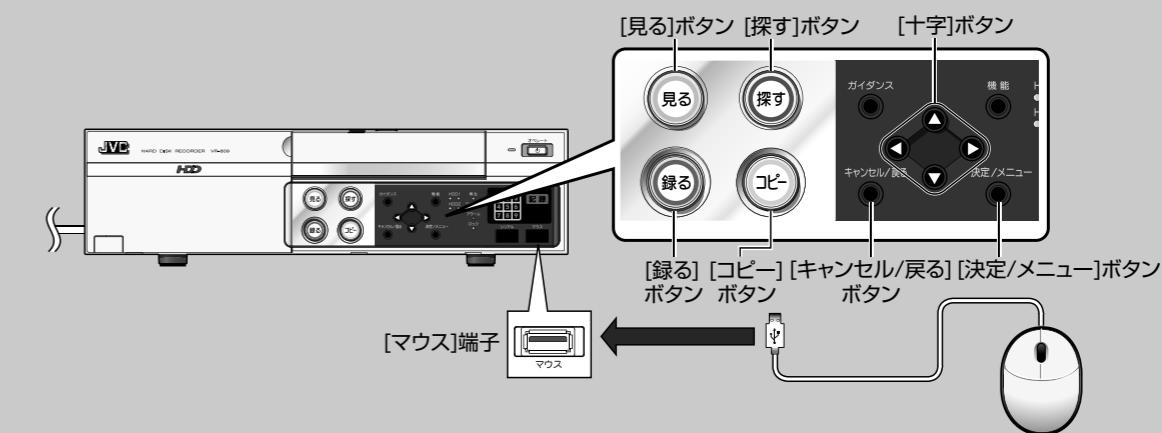
JVC

ハードディスクレコーダー
VR-809

簡単ガイド

メニュー画面の操作

メニュー操作は、本機のフロントボタン、またはフロントパネルの【マウス】端子に接続したマウスで行います。



フロントボタンで操作する

見る（ライブ映像）

【見る】/[録る]/[探す]/[コピー]ボタン

:それぞれの操作パネルが表示されます。

【十字】ボタン

:各項目を選択します。

【決定/メニュー】ボタン

:長押しすると、設定メニュー画面が表示されます。

:設定メニュー画面や制御パネル表示中は、選択された項目が決定されます。

【キャンセル/戻る】ボタン

:操作を中止します。

:ひとつ前の画面に戻ります。

- 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、【見る】をクリックする

- ライブ映像表示制御パネルが表示されます。
- フロントボタンの【見る】ボタンを押しても表示します。

単画面を表示する

- ① [見る]をクリックする

- ② ライブ映像を表示するカメラを選びクリックする



分割画面を表示する

- ① [分割]をクリックする

- 分割表示操作パネルが表示されます。



- ② 表示したい分割画面を選びクリックする

動作状態マークについて

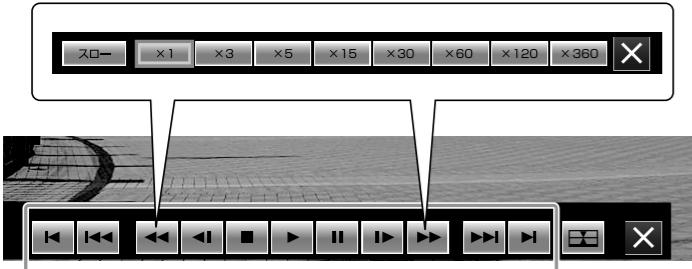
ライブ映像表示時、左下には常に動作状態マークが表示されます。

マーク色	状態
黄	アラーム記録中
赤	通常記録中
青	記録停止中
白	ビデオロス
グレー	IPカメラ接続エラー

探す（検索・再生）

通常再生	前回“再生停止”した位置の記録画像が再生されます。
アラーム検索	アラーム記録画像を検索して再生します。
日時検索	見たい日時を指定して再生します。

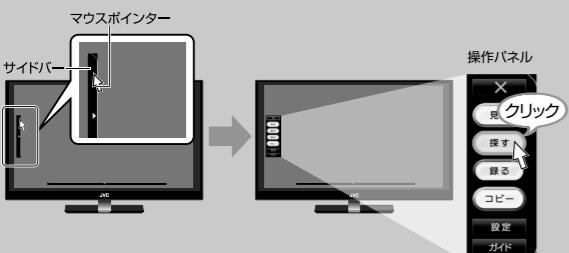
再生の基本操作



	再生停止ボタン	再生を停止します。
	再生ボタン	再生を開始します。
	一時停止ボタン	再生を一時停止します。
	ラステスト / オールデストス킵ボタン	存在する記録画像で最も古い（オールデスト）画像、最も新しい（ラステスト）画像にスキップします。
	スキップボタン	設定されたモードで + 方向または - 方向へスキップします。
	特殊再生ボタン	再生画像を再生方向または、逆再生方向に再生します。クリックすると、再生速度選択ボタンが表示され、再生速度を調べます。
	コマ送りボタン	再生画像を再生方向または、逆再生方向に 1 フレーム単位で送ります。

■通常再生

- 1 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、[探す] をクリックする



・検索・再生制御パネルが表示され、前回“再生停止”した位置から記録画像の再生が始まります。

・フロントボタンの [探す] ボタンを押しても再生が始まります。



・再生を停止する場合は、[■] をクリックします。

■アラーム検索

- 1 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、[探す] をクリックする
- ・検索・再生制御パネルが表示され、記録画像の再生が始まります。
 - ・フロントボタンの [探す] ボタンを押しても再生が始まります。

2 アラーム検索画面を表示させる

- ・[検索] をクリックし、[アラーム検索] をクリックします。
- ・アラーム検索画面が表示されます。



3 アラーム種別を選択して検索する

- ・[全て] をクリックすると、現在時刻のすべてのチャンネルのアラームが表示されます。



- ①アラームの種別を絞り込みます。
クリックすると選択したアラームイベントのアラームのみがリストに表示されます。
- ②検索の日時、カメラ、レイアウト、アラーム種別など、検索条件をカスタマイズして検索することができます。
- ③リストをスキップして表示します。
- ④リストを一件づつ送ります。

4 リストを選択してクリックし、記録画像を再生する

- ・リスト右のチェックボックスにチェックをいれて、[コピー] をクリックすると、選択した記録画像をコピーできます。

■日時検索

- 1 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、[探す] をクリックする

- ・検索・再生制御パネルが表示され、記録画像の再生が始まります。
- ・フロントボタンの [探す] ボタンを押しても再生が始まります。

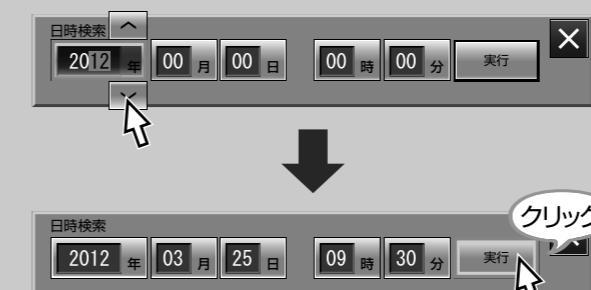
2 日時指定画面を表示させる

- ・[検索] をクリックし、[日時検索] をクリックします。
- ・日時指定画面が表示されます。



3 日時を指定し、再生する

- ・タブをクリックして、日時を指定します。
- ・[実行] をクリックすると、検索日時から再生が始まります。
- ・検索日時の記録画像がない場合は、その近くから再生が始まっています。



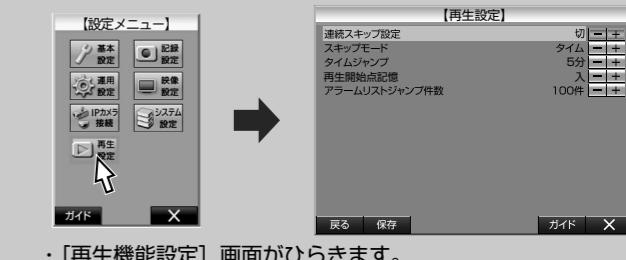
■スキップ再生

- 1 画面上のサイドバーにマウスポインターをあわせ、操作パネルをひらき、[設定] をクリックする



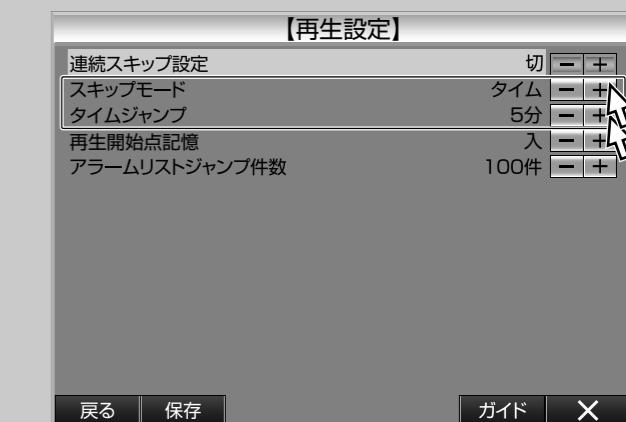
・[設定メニュー] 画面がひらきます。

2 [再生設定] 画面をひらく



・[再生機能設定] 画面がひらきます。

3 スキップに関する設定を行う



・各項目の [−] / [+] をクリックして、設定します。

4 設定を完了する

- ・[保存] をクリックすると、設定が保存され、確認画面が表示されます。
- ・[確認] をクリックして、設定を完了します。

5 再生制御パネルでスキップボタンをクリックする

- ・設定された [スキップモード] で前または次の記録画像にジャンプします。

